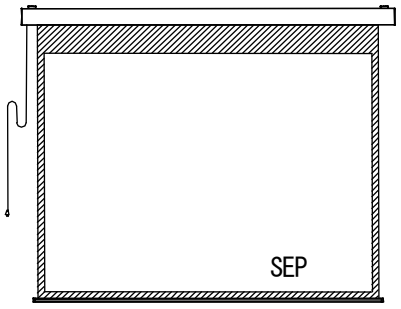
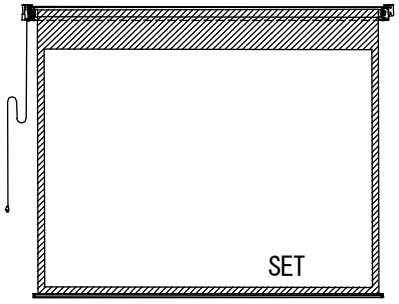
電動スクリーン

取扱説明書 保証書添付





お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないとき、下地の有無など不明なとき、コンクリートに設置するときは取付専門業者に設置を依頼してください。

- 取付専門業者につきましては､販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後､この取扱説明書をお客様へお渡しください。

【各機種共通】

ＳＥＰ（P セレクション）

ＳＥＴ（T セレクション）

- 端子台タイプの場合、コンセントは付属されておりません。

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・2～3
付属品の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・4
生地について・・・・・・・・・・・・・・・・・5
ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
リモコン送信機の準備・・・・・・・・・・・・・6
赤外線リモコンの使用方法・・・・・・・・・・・7
壁埋込スイッチの使用方法・・・・・・・・・・・8
映写位置の変更・・・・・・・・・・・・・・・・8～9
メンテナンスについて・・・・・・・・・・・・・10
FAQ（よくある質問）・・・・・・・・・・・・・ 10
保証書・問い合わせ先(コンタクトセンター)・・12

■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安 全 上 の ご 注 意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 警告

設置作業は必ず二人以上の作業者で行う

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

本機が落下し破損するだけでなく、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源プラグを抜く

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

● 使用を中止し、取扱店または当社までご相談ください。

電源ケーブルを引っぱらず、電源プラグを持って抜く

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・発熱・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠ 警告

異物(金属片・水・液体)が本機の内部に入った場合は、使用を中止し、電源プラグを抜く

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

● 使用を中止し、取扱店または当社までご相談ください。

長期間使用しないときは電源プラグを抜く

漏電により、火災の原因になることがあります。

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。

製品及び部品の分解や修理・改造をしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

● 修理は、取扱店または当社までご相談ください。

スクリーンにぶら下がったり、物を掛けたりしない

本機の破損の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

雷が鳴ったら電源プラグに触れない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

電源ケーブルや電源プラグを破損するようなことはしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

設置作業が終了するまで、電源コンセントは差し込まない

感電の原因となり、死亡または重傷などを負う可能性があり大変危険です。

ストーブなど熱源の近くで使用しない

スクリーンは火気に弱いので、焼損や火災の原因となり大変危険です。

スクリーンを無理に引き出さない

本機の破損や落下の原因となり大変危険です。

⚠ 注意

使用後は必ずスクリーンをケースに収納する

長時間引き出したままにすると、スクリーン生地品質低下の原因となります。

本機の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かない

本機や置いたものが破損する原因になります。

スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない

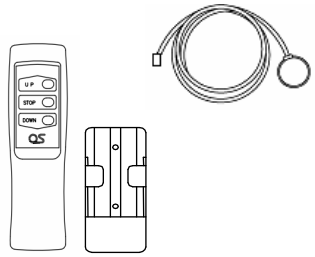
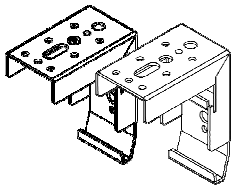
映写効果を損なうだけでなく、破損の原因になります。

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

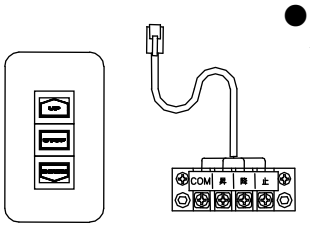
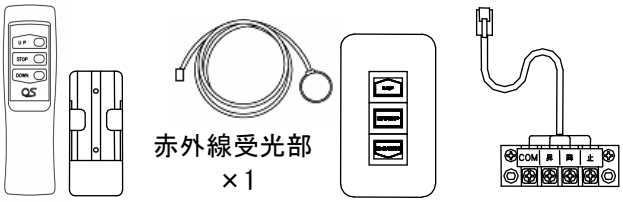
付属品の確認

■ご使用の前に必ず確認してください。

・選択した操作方法によって付属品が異なります。

<table>
<tr><th>操作方法</th><th colspan="2">その他付属品ねじ類</th></tr>
<tr><td>R：赤外線リモコンの場合
 
・リモコン送信機 ×1
・赤外線受光部 ×1
・乾電池(単４形)×2
・粘着パッド(予備)×1
・リモコンホルダー×1</td><td rowspan="2">SEP(80～150型)</td><td rowspan="2">スライディングブラケット ×2
 

ねじＡ
十字穴付きトラスタッピンねじ
(4×40)×6

ねじＢ
十字穴付きトラスタッピンねじ
(4×12)×4</td></tr>
<tr><td>W：壁埋込スイッチの場合
●端子台タイプを選択の場合は中継ボックスは付属されておりません。
 
中継ボックス×1
埋込スイッチ×1</td></tr>
<tr><td>S：赤外線リモコン+壁埋込スイッチの場合
 
赤外線受光部
×1
リモコン送信機×1
リモコンホルダー×1
中継ボックス
埋込スイッチ ×1
×1
●端子台タイプを選択の場合は中継ボックスは付属されておりません。</td><td>SET(80～150型)</td><td>
ねじＡ
十字穴付きトラスタッピンねじ
(4×40)×6</td></tr>
</table>

- ＳＥＴにはアルミ天板は付属されておりません。ＳＥＴは弊社製品アルミ天板やアルミボックス(アルミ天板付き)と組み合わせることが可能です。詳しくは、コンタクトセンターまでお問い合わせください。
- ＳＥＢにはアルミボックスが付属されています。アルミボックスの付属品については、アルミボックスの組立設置説明書を参照ください。

生地について

スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。
（臭いが気にならなくなるまで数日かかる場合があります。収納タイプはスクリーンを引き出した状態で換気をおこなってください。）
また気温や湿度の上昇も臭いの原因になりますので、夏場など臭いが強い場合は継続して換気をおこなってください。

取扱い上のご注意

⚠注意 **スクリーン表面は、水で湿らせた布やベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないでください。映写効果を損なう原因になります。**

■ この製品は映写効果を上げるため、スクリーン表面に特殊な加工が施されています。汚れや傷がつきますと映写効果を損なうことがありますので、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。
- スクリーン表面には手を触れないでください。
- スクリーン表面に文字や絵を書いたりしないでください。
- 硬いものでスクリーンをこすったり、ひっかいたりしないでください。
- 表面のほこりは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。

■ スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。臭いが強い場合はスクリーンをお使いにならない時にも、スクリーンを引き出した状態で継続して換気をおこなってください。

■ スクリーン昇降時には、次の点にご注意ください。
- ●連続して昇降動作を行うと、モーターの加熱防止装置が働いて停止します。この場合は冷却のためしばらく放置(10～20 分)してから操作してください。(故障ではありません)

■ WF ピュアマットのお手入れ方法

- スクリーンについたほこりは、毛先のやわらかいブラシ(パソコン用ブラシ)や羽はたきで軽くなでるようにして払い落としてください。

⚠注意 ピュアマットは柔らかい織物素材のスクリーンなので、お手入れの際にはこすったり、折り曲げたりしないようご注意ください。
映写効果を損なう原因になります。

- このお手入れ方法はWF ピュアマット用であり、他のスクリーンには適しておりません。

■ WG　ホワイトのお手入れ方法

- スクリーンについたほこりは、柔らかい布や柔らかいブラシで払い落としてください。
- 払い落とせないほこりは、弱粘着(微粘着)テープなどの粘着面を軽く当てながら取り除いていただくか、水で湿らせ固く絞った布で軽くふきとった後、から拭きをしてください。

⚠注意 スクリーンは特殊加工されていますので、お手入れの際には折ったり曲げたりしないようご注意ください。
映写効果を損なう原因になります。

- このお手入れ方法はWG ホワイト用であり、他のスクリーンには適しておりません。

ご使用方法

● スクリーンを使うとき、収納するとき

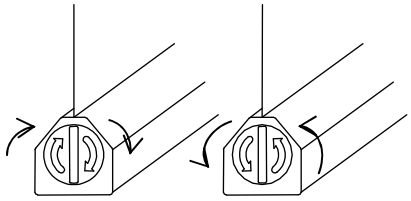
操作スイッチ(リモコン)の取扱説明書(赤外線リモコン S-R1、壁埋込スイッチ S-R2、一連用壁埋込スイッチ)を参照ください。

● スクリーンに張りをあたえたいとき

下パイプ付近の張りが無くなった場合は、テンションアジャストノブで平面調整をおこなってください。

※ 調整は時計回り、反時計回りとも 3 回程度にしてください。

※ 張りをあたえすぎた場合は、調整ノブを反時計回りにまわし張りを緩めてください。2～3 日張りを緩めた後再度平面調整をおこなってください。



時計回り：張りをあたえたいとき
反時計回り：緩めたいとき

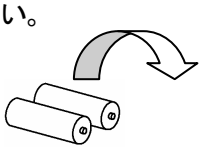
リモコン送信機の準備

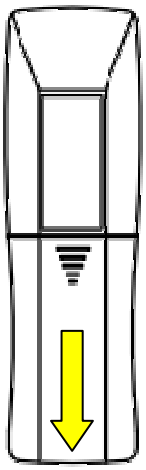
リモコン送信機の裏ブタを引き抜き、乾電池(単 4 形)2 本を入れてください。

乾電池についてのお願い

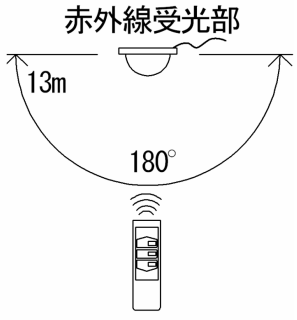
- 信号が届きにくくなった場合は2本とも新しい乾電池と交換してください。
- 液漏れによる故障をさけるため、長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取り出してください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

乾電池(単 4 形)
＋・－を正しく入れてください。





リモコンの作動範囲



リモコン送信機についてのお願い

- 落としたり、投げたり、水等がかかったりすると故障の原因になりますので、リモコン送信機は大切に扱ってください。
- 赤外線受光部に向けて操作してください。

赤外線リモコンの使用方法

●スクリーンを上げるとき

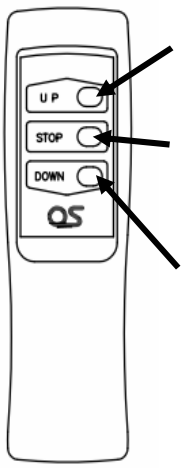
リモコン送信機の〔ＵＰ■〕ボタンを押してください。
スクリーンが収納されて、自動的に止まります。

●スクリーンの動作を途中で止めるとき

リモコン送信機の〔ＳＴＯＰ■〕ボタンを押してください。
ボタンを押した位置で止まります。

●スクリーンを下げるとき

リモコン送信機の〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを押してください。
スクリーンが所定の位置まで下降し、自動的に止まります。



UP ボタン
（スクリーンが上がります。）

STOP ボタン
（スクリーンの動作がとまります。）

DOWN ボタン
（スクリーンが下がります。）

※ 映写位置の設定変更を行う場合、本紙項目「映写位置の変更」をご参照下さい。

壁埋込スイッチの使用方法

●スクリーンを上げるとき

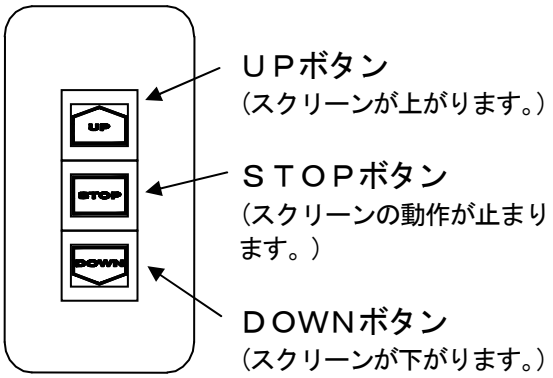
埋込みスイッチの〔ＵＰ■〕ボタンを押してください。
スクリーンが収納されて、自動的に止まります。

●スクリーンの動作を途中で止めるとき

埋込みスイッチの〔ＳＴＯＰ■〕ボタンを押してください。
ボタンを押した位置で止まります。

●スクリーンを下げるとき

埋込みスイッチの〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを押してください。
スクリーンが所定の位置まで下降し、自動的に止まります。



※ 映写位置の設定変更を行う場合、本紙項目「映写位置の変更」をご参照下さい。

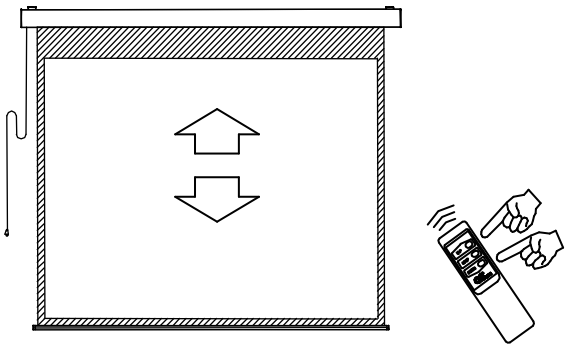
映写位置の変更

・ 現在の設定位置をお好みに合わせて赤外線リモコン・壁埋込スイッチで変更することができます。
下図は赤外線リモコンの絵になります。

● 映写位置を高くする場合

① 希望の映写位置で止める。

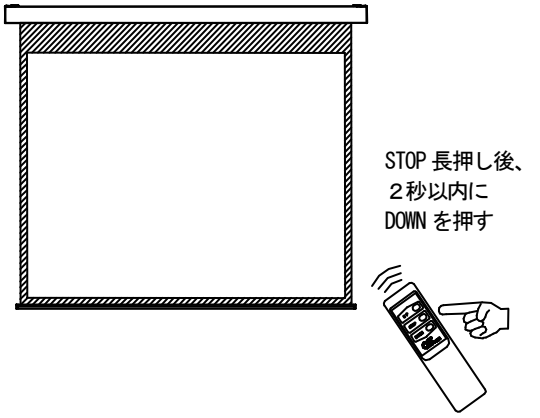
〔ＵＰ■〕・〔ＤＯＷＮ■〕ボタンで調整し、希望の映写位置で〔ＳＴＯＰ■〕ボタンを押しスクリーンを停止させてください。



② 映写位置を記憶させる。

1. 希望の位置で止めたら〔ＳＴＯＰ■〕ボタンを長押し（約５秒）し、その後２秒以内に〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを押し離してください。

2. 信号を受け取るとスクリーン生地は10cm程度上昇し、その後設定位置で停止します

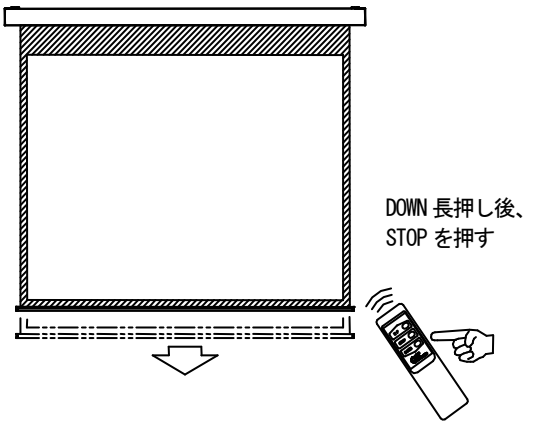


● 映写位置を低くする場合

① スクリーンを下ろす。

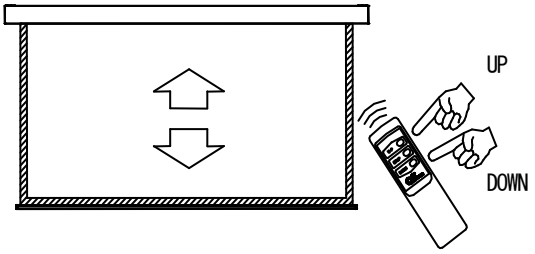
〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを長押し(約５秒）すると設定位置よりスクリーンが下り始めますので、〔ＳＴＯＰ■〕ボタンを押し停止させます。

壁埋込スイッチの場合〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを長押し(約５秒間)後、ボタンを離すとスクリーンが下がり始めます。



② 希望の映写位置で止める。

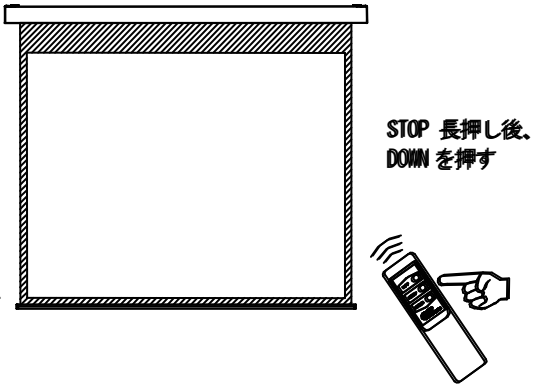
〔ＵＰ■〕・〔ＤＯＷＮ■〕ボタンで調整し、希望の映写位置で〔ＳＴＯＰ■〕ボタンを押しスクリーンを停止させてください。



③ 映写位置を記憶させる。

1. 希望の位置で止めたら〔ＳＴＯＰ■〕ボタンを長押し（約５秒）し、その後２秒以内に〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを押し離してください。

2. 信号を受け取るとスクリーン生地は10cm程度上昇し、その後設定位置で停止します。



※注　〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを長押し、放置すると、工場で設定した位置まで自動で下がり、止まります。
スクリーンは、これより下に下げることはできません。

メンテナンスについて

● スクリーン生地交換について
・本機はスクリーン生地が傷んだ際、スクリーン生地のみを交換することができます。
・スクリーン生地交換については、販売店又はコンタクトセンターまでお問い合わせください。

FAQ(よくある質問)

症状	チェック	処置
スクリーン映写面が斜めになる	スクリーンは水平に取り付けられていますか？	もう一度取付位置を確認してください。
スクリーンが動作しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	AC100V のコンセントに電源プラグを差し込んでください。
	リモコン送信機は赤外線受光部に向けて操作していますか？	リモコン送信機を本体の赤外線受光部に向けて操作してください。
	リモコン送信機と赤外線受光部の間に障害物がありませんか？	障害物を取り除く、または赤外線受光部の取り付け位置を変えてください。
	日光やインバーターの照明の光を赤外線受光部が受けていませんか？	赤外線受光部の位置を変えてください。
	リモコン送信機の乾電池が消耗していませんか？	乾電池を2本とも新しいものに交換して下さい。(単4形)
	モーターの加熱防止装置が働いて停止していませんか？	モーターの冷却のためしばらく放置してから操作してください。（10～20分）
	受光部コードを延長していませんか？	受光部コードを延長すると、ノイズの影響を受けやすくなります。また本製品、部品の加工及び改造は禁止しており、保証の対象外となりますのでご注意ください。
	収納状態で映写位置が記憶されていませんか？	〔ＤＯＷＮ■〕ボタンを5秒長押しし記憶位置を解除してください。詳細は「映写位置の変更」を参照ください。

■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはコンタクトセンターまでご連絡ください。
この『取扱説明書』を紛失した場合は取扱店またはコンタクトセンターにご相談ください。
この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの取扱説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 電動スクリーン

ご購入 年月日　　取扱店 住所／TEL

保証期間 ご購入の日より	本体　1ヵ年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。
(1) この保証書のご提示がない場合。
(2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
(3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
(4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
(5) 火災や天災等による故障および損傷。
(6) 消耗品および付属品の交換の場合。
(7) スクリーン表面の汚れ・損傷に関する修理。
2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。

■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記コンタクトセンターまでお問い合わせください。

株式会社オーエス

コンタクトセンター
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496
（受付時間:平日 9:00～18:00 ※土日祝日を除く）
E-mail : info@os-worldwide.com
※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。
TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214